

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	保育表現指導				
担当者氏名	笠川 武史				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	4年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門応用-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

保育者には幼児がその発達に必要な豊かな体験が得られるよう、あらゆる活動場面に応じて適切な指導を行う事が求められる。そのためには保育者自身により豊かな感性・表現力を備えた指導力が求められる。この授業は、保育現場における実践的な保育指導力の習得を目指すものである。グループまたは個人で制作発表を行い、発表の振り返りから見えてくる課題を分析・討議する事で個々の感性、表現力をより高めていく。

《授業の到達目標》

保育現場における日々の活動、行事等を想定した実践的な保育指導力の習得。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度及び到達度）：30%、授業内発表・制作発表：50%、提出物：20%

《テキスト》

なし

《参考図書》

参考資料は随時指示、紹介する。必要となる資料、楽譜等は配布する。各自、配布プリント用ファイルを用意する事。また、必要に応じて各自、備品・作業道具を用意する事。

《授業時間外学習》

日頃から、造形・音楽・動きに関わらず、保育全般に関心を持つようにする。毎回の授業がつながるように、振り返りと次回授業への準備を心がける。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	制作発表の概要について
2	制作発表準備(1)	企画立案及びテーマ設定
3	制作発表準備(2)	発表の構想と役割分担の決定
4	造形基礎・制作発表準備(3)	遊びの大切さを踏まえた準備
5	音楽基礎・制作発表準備(4)	歌唱表現、効果音準備
6	動き基礎・制作発表準備(5)	表現遊び、振り付け準備
7	造形・制作発表準備(6)	舞台美術、舞台準備
8	音楽・制作発表準備(7)	舞台音楽、舞台準備
9	動き・制作発表準備(8)	舞台動き、舞台準備
10	制作発表準備(9)	舞台準備・内容確認
11	制作発表準備(10)	舞台準備、小・大道具の確認
12	制作発表準備(11)	最終準備と練習
13	制作発表準備(12)	制作発表ゲネプロ
14	制作発表	制作発表本番
15	まとめ	制作発表の振り返り